

■ 市立札幌病院中期経営計画の進捗状況

<基本目標1>

市民の命を守るため、他の医療機関からの受け入れ要請を断らない医療を実践します

指標	H29 (実績)	H30 (実績)	計画期間 (上段:目標 下段:実績)						達成 状況 (R3)	取組状況
			R1	R2	R3	R4	R5	R6		
① 救急車等搬送件数	3,156件	3,592件	3,600件	3,700件	3,800件	3,900件	4,000件	4,000件	○	新型コロナウイルス感染症への対応のため、一般救急患者の受入制限を行ったことなどにより、搬送件数が減少。
			3,536件	2,310件	3,263件					
② 手術実施件数	6,964件	6,905件	7,020件	7,140件	7,260件	7,380件	7,500件	7,600件	△	新型コロナウイルス感染症への対応のため、不急の手術の延期等を行ったことなどにより、手術実施件数が減少。
			6,970件	4,804件	4,959件					
③ 病床利用率	73.4%	77.3%	85.0%	86.0%	87.0%	88.0%	89.0%	90.0%	△	新型コロナウイルス感染症患者の受入病床確保のため、一般診療を制限。感染状況に応じて稼働病床数を暫定的に変更するとともに、ベッドコントロールの強化を図った。
			81.9%	57.0%	57.2%					
④ 外来化学療法加算 算定件数	3,075件	3,641件	3,900件	4,200件	4,500件	4,800件	5,100件	5,500件	○	新型コロナウイルス感染症患者への対応による新規患者数の減少の影響により、目標値を下回った。
			4,495件	4,721件	3,741件					

<基本目標2>

地域の医療機関と緊密な連携体制を構築します

指標	H29 (実績)	H30 (実績)	計画期間 (上段:目標 下段:実績)						達成 状況 (R3)	取組状況
			R1	R2	R3	R4	R5	R6		
⑤ 紹介患者数	12,255人	12,673人	13,000人	13,400人	13,800人	14,200人	14,600人	15,000人	△	新型コロナウイルス感染症への対応のため、紹介患者の受入を一時的に制限したことなどにより、紹介患者数が減少。
			13,314人	8,294人	8,277人					
⑥ 長期処方患者率	39.1%	39.3%	36.8%	34.5%	32.2%	29.9%	27.6%	25.0%	△	新たな長期処方患者を増やさないことを徹底するとともに、外来フロアにポスターを掲示し、「かかりつけ医」への転医について患者の理解を求める取組を継続。
			38.4%	43.5%	42.6%					
⑦ PET-CT稼働件数	785件	1,002件	1,035件	1,070件	1,105件	1,140件	1,175件	1,200件	△	新型コロナウイルス感染症への対応に伴う一般診療の制限等により、稼働件数は減少。
			985件	830件	685件					

<基本目標3>

医療を担う人材を育成するとともに、先進医療に貢献します

指標	H29 (実績)	H30 (実績)	計画期間 (上段:目標 下段:実績)						達成 状況 (R3)	取組状況
			R1	R2	R3	R4	R5	R6		
⑧ 初期研修医	20人	20人	20人	20人	20人	20人	20人	20人	◎	採用試験、新採用医師の募集を実施し、目標数を確保。
			23人	22人	25人					
⑨ 専攻医 (後期研修医)	26人	21人	26人	26人	27人	28人	29人	30人	△	大学との連携強化等により、受け入れ人数の増加に努めている。
			17人	23人	19人					
⑩ 看護補助員 (夜間)	3人	3人	25人	25人	25人	25人	25人	25人	○	令和元年8月以降は全病棟へ配置。夜間看護補助員の慢性的な不足が課題のため、対応策を検討している。
			30人	22人	22人					

◎：令和3年度目標を達成 ○：平成29年度実績より改善 △：策定時より悪化 -：現時点では判定不可 ×：達成困難

※中期経営計画では、平成29年度実績を現状値（基準）として、令和6年度の数値目標を設定している。

市立札幌病院中期経営計画の進捗状況

<基本目標4>

医療の質を常に向上させます

指標	H29 (実績)	H30 (実績)	計画期間 (上段:目標 下段:実績)						達成 状況 (R3)	取組状況
			R1	R2	R3	R4	R5	R6		
⑪ DPC特定病院群	平成30年 指定	維持	維持	維持	維持	維持	維持	維持	◎	令和4年度～5年度のDPC特定病院群の指定維持が決定。 令和6年度以降も指定を維持できるよう、入院期間の適正化 等の取組を継続。
			維持	維持	維持					
⑫ リハビリテーション 実施単位数	110,065単位	117,081単位	110,000単位	110,000単位	117,200単位	117,200単位	117,200単位	117,200単位	△	新型コロナウイルス感染症への対応に伴う一般診療の制限等 により、実施単位数が減少。
			109,908単位	91,129単位	87,783単位					

<基本目標5>

患者サービスを充実させ、より快適な療養環境を実現します

指標	H29 (実績)	H30 (実績)	計画期間 (上段:目標 下段:実績)						達成 状況 (R3)	取組状況
			R1	R2	R3	R4	R5	R6		
⑬ 患者満足度調査 (入院)	91.0%	87.4%	90.0%	90.5%	R3より調査方法を変更(前年度からの向上が目標)				-	令和3年10月に調査を実施。調査結果を踏まえ、各部署にお いて患者満足度の改善に向けた目標及び具体策を策定した。 ※令和3年度より、日本医療機能評価機構の「患者満足度・ 職員やりがい度活用支援プログラム」の利用を開始。過年度 と調査内容が変更となっているため、過年度実績は参考 値。))
			88.1%	-	81.8%					
⑭ 患者満足度調査 (外来)	83.7%	80.7%	84.0%	84.5%	R3より調査方法を変更(前年度からの向上が目標)				-	
			80.7%	-	65.4%					

<基本目標6>

業務の効率化を徹底し、健全な財政基盤を確保します

指標	H29 (実績)	H30 (実績)	計画期間 (上段:目標 下段:実績)						達成 状況 (R3)	取組状況
			R1	R2	R3	R4	R5	R6		
⑮ 経常収支	▲1,080百万円	▲88百万円	▲170百万円	96百万円	336百万円	280百万円	376百万円	479百万円	◎	新型コロナウイルス感染症への対応に伴う一般診療の制限等 により、入院収益は大幅に減少したが、国の「新型コロナウ イルス感染症緊急包括支援交付金」の活用等により減収を補 填。
			85百万円	2,979百万円	2,065百万円					
⑯ 資金収支	▲1,509百万円	▲215百万円	▲289百万円	15百万円	▲12百万円	124百万円	▲49百万円	479百万円	◎	
			70百万円	2,867百万円	1,915百万円					

◎：令和3年度目標を達成 ○：平成29年度実績より改善 △：策定時より悪化 -：現時点では判定不可 ×：達成困難

※中期経営計画では、平成29年度実績を現状値(基準)として、令和6年度の数値目標を設定している。